

## 随意契約結果一覧

| 課等名           | 契約の名称             | 契約年月日         | 契約の相手方         | 契約金額(円)     | 契約の相手方を選定した理由  | 摘要 |
|---------------|-------------------|---------------|----------------|-------------|--|----|
| 北海道選挙管理委員会事務局 | 第25回参議院議員通常選挙啓発業務 | 令和元年<br>6月28日 | 株式会社北日本<br>広告社 | 19,999,980円 | <p>第25回参議院議員通常選挙に係る選挙啓発業務は、道内有権者に対し、短期間で投票日及び選挙制度等を効果的に周知する必要があり、また、制作から実施まで短期間となることから、高度な企画力や編集技術を有し、かつ専門的な知識をもって、様々な啓発媒体による一体的、効果的な啓発事業の企画・制作を、迅速かつ正確に実施する必要がある。</p> <p>このことから、価格のみならず、より効果的な啓発を展開できる企画力、優れたデザイン等の技術提案をもった事業者を選定するとともに、選定方法の透明性を確保するため、公募型プロポーザル方式により委託業者を選考した。</p> <p>(地方自治法施行令第167条の2第1項第2号及び北海道財務規則運用方針第6章第3節(随意契約)関係1の(2))</p> |    |

- 注1 この様式は、年度ごと、月ごと等、適宜区分して使用すること。
- 注2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
- 注3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称を記載すること。
- 注4 公表の対象契約のうち、特定調達契約以外の契約で公表の必要性がある契約においては、契約の相手方が個人(事業者である個人を除く。)の場合にあつては、契約担当者等は、北海道個人情報保護条例(平成6年条例第2号)等関係法令に従って取得した個人情報を適正に取り扱い、契約の相手方の個人名を公表しないときには、「契約の相手方」欄に「A」、「B」など個人が特定できないように記載すること。
- 注5 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。
- 注6 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。